

報告事項ト

平成30年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査結果について

平成30年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査結果について、別紙のとおり報告します。

平成31年3月15日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

# 平成30年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査の結果について

平成31年3月15日

教育総務課

県教育委員会では、子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図るため、平成17年度から「心とからだいきいきキャンペーン」に取り組んでおり、6つの柱を中心として年間を通じて啓発を行っています。

今後の参考とするため、今年度も、県内幼稚園、保育所等の保護者を対象に、生活習慣に関する考え等についてアンケートを実施しました。（本アンケート調査は平成21年から実施。）

## 「心とからだいきいきキャンペーン」の6つの柱

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| (1) しっかり朝食を食べよう     | (2) じっくり本を読もう |
| (3) 外で元気に遊ぼう        | (4) たっぷり寝よう   |
| (5) 長時間テレビを見るのはやめよう | (6) 服装を整えよう   |

### 1. 対象

県内幼稚園、保育所等の保護者（30園）

回収枚数：1,661枚／対象家庭数：2,255家庭（回収率73.7%）

### 2. 実施時期

平成30年12月

### 3. 集計結果の概要

○望ましい生活習慣の定着については、ほとんどの保護者が大切だと考えている。

（97.8% 前年97.1% H21年96.8%）＊教育振興基本計画数値目標100%

○ほとんどの家庭で望ましい生活習慣の定着に取り組んでいる。

（96.4% 前年95.7% H21年74.6%）＊教育振興基本計画数値目標90%

○生活習慣と学力・体力との間に強い関わりがあることについて知らない保護者が一定割合存在する。（31.2% 前年32.5% H21年8.5%）

○「毎日朝ごはんを食べている」（96.4% 前年96.1% H21年98.8%）、「あいさつをしている」（89.9% 前年91.8% H21年90.2%）等の取組率は継続して高い一方で、

「テレビやゲームは時間を決めている」（48.6% 前年52.1% H21年48.0%）については取組率が低い。

○集計結果を受け、取組率の低かった項目については、関係各課における幼児を対象にした施策と連携し、取組の拡大に努める。加えて、6月の協調月間において、保護者に対して「生活習慣と学力・体力の相関」等の周知を進め、望ましい生活習慣の具体的な定着を図っていく。

### 4. 集計結果

別紙のとおり

## 平成30年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査 集計結果

対象：県内幼稚園、保育所等の保護者(30園、2,255家庭)※園内の全家庭を対象

(問1)子どもたちの望ましい生活習慣の定着について、どのようにお考えになりますか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
大切だと思う	1,625	97.8%	97.1%	96.8%
大切だとは思わない	3	0.2%	0.0%	0.0%
特に考えたことはない	30	1.8%	2.5%	2.7%
その他	0	0.0%	0.2%	0.0%
無回答	3	0.2%	0.2%	0.5%
回答者総計	1,661	100.0%	100.0%	100.0%

(問2)ご家庭で望ましい生活習慣の定着に取り組んでいますか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
取り組んでいる	1,601	96.4%	95.7%	74.6%
取り組んでいない	59	3.5%	4.1%	24.9%
無回答	1	0.1%	0.2%	0.5%
回答者総計	1,661	100.0%	100.0%	100.0%

### ■結果と傾向

- 望ましい生活習慣の定着についての意識については、非常に高い割合で推移しているものの、少数ではあるが、依然として「特に考えたことはない」、「大切だとは思わない」保護者もいる。  
生活習慣の大切さ、生活習慣と学力・体力には強い関わりがあることについて、引き続き保護者等への啓発が必要。
- 望ましい生活習慣の取組状況は、平成21年の調査開始から大幅に改善している。

(問3)どのような内容に取り組んでいますか。(複数回答可)

	回答人数	割合	順位	(前年)	(H21)
毎日朝ごはんを食べている	1,543	96.4%	1	96.1%	98.8%
本や絵本を読むようにしている(読み聞かせなども含む)	1,069	66.8%	5	65.8%	65.4%
服装を整えるようにしている	1,129	70.5%	4	68.6%	73.7%
テレビやゲームは時間を決めている	778	48.6%	8	52.1%	48.0%
早寝・早起きを心がけている	1,211	75.6%	3	74.3%	75.1%
天気のいい日などは、できるだけ外で遊ぶように呼びかけている	895	55.9%	7	49.3%	56.1%
あいさつ(おはよう、いただきます、など)をしている	1,440	89.9%	2	91.8%	90.2%
お手伝いをしている	977	61.0%	6	64.6%	67.6%
回答者総計	1,601	—	—	—	—

### ■結果と傾向

「毎日朝ごはんを食べている」、「あいさつをしている」といった取組については、調査開始から継続して高い取組率である一方で、「テレビやゲームは時間を決めている」については取組率が低い。

### ■向上に向けての取組

「テレビやゲームは時間を決めている」取組率向上に向けて  
大型集客施設で啓発イベントを実施したり、乳幼児の保護者向けチラシを配付するなどして、電子メディア機器との適切な接し方について啓発を行う。(社会教育課)

(問4)生活習慣と学力・体力の間には強いかかわりがあることがわかってきています。  
このことをご存知でしたか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
知っていた	1,116	67.2%	66.8%	90.5%
知らなかった	518	31.2%	32.5%	8.5%
無回答	27	1.6%	0.7%	1.0%
回答者総計	1,661	100.0%	100.0%	100.0%

■結果と傾向

生活習慣と学力・体力の間に強い関わりがあることについて知らない保護者が増えてきている。

■向上に向けての取組

未就学児童の保護者の目に入る機会をとらえ、継続して周知していく。  
心とからだいきいきキャンペーンの強調月間(6月)に、幼稚園、保育園等を通して啓発チラシを配付するなどし、保護者に周知する。(教育総務課)  
健診時に保護者に対し、リーフレットを配付し周知を図る。(小中学校課)

(問5)「心とからだ いきいきキャンペーン」をご存知ですか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
知っている	351	21.2%	21.6%	38.3%
聞いたことはあるが、その内容は知らない	507	30.5%	31.8%	33.2%
知らない	776	46.7%	46.2%	28.0%
無回答	27	1.6%	0.4%	0.5%
回答者総計	1,661	100.0%	100.0%	100.0%

■結果と傾向

- ・平成17年度から取組開始したいいきいきキャンペーンについて、認知度が低下している。
- ・キャンペーンの認知状況に関わらず望ましい生活習慣の定着が進んでいるが、さらなる認知の上昇が他の問いの数値改善につながると考えられる。

■向上に向けての取組

問4同様、保護者を対象に引き続き周知を行う。  
「聞いたことはあるが、その内容は知らない」という回答が非常に多く、いきいきキャンペーンという名称の中で内容が十分に伝わっていないと考えられる。生活習慣と学力の相関という、関心が高いと見込まれる内容を軸に、望ましい生活習慣の具体的な定着を目指して運動を継続していく。また、幼児や保護者を対象にしたイベント等において、本キャンペーンの啓発チラシを配付するなどし、機会をとらえて更なる周知を図る。(教育総務課)

(問6)鳥取県教育委員会が発行している教育広報紙「とっとり夢ひろば」をご存じですか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
知っていて、毎回読んでいます	385	23.2%	23.3%	36.3%
知っていて、時々読む	803	48.3%	48.9%	33.9%
知っているが、読んだことない	144	8.7%	9.0%	5.1%
知らなかったが次は読んでみようと思う	267	16.1%	17.3%	6.1%
知らないし、今後も特に読もうとは思わない	37	2.2%	1.0%	1.5%
無回答	25	1.5%	0.5%	17.0%
回答者総計	1,661	100.0%	100.0%	100.0%